



検察庁

Public Prosecutors Office



～ 真実を見つめ 社会正義の実現のため 犯罪に立ち向かう ～

検察庁の役割

検察庁は、刑事事件について捜査及び起訴・不起訴の処分を行い、裁判所に法の正当な適用を請求し、裁判の執行の指揮監督をすることで、社会正義を実現するという重要な役割を担っています。

检察机关マスコットキャラクター
サイパンインコ

業務の内容

検察庁の職場には、捜査公判部門・検務部門・事務局部門があり、各部門にはそれぞれ検察事務官が配置されています。

- 捜査公判部門 檢察官を補佐し、犯罪の捜査、裁判の立会などの事務
- 検務部門 事件の受理、裁判で言い渡された刑の執行(懲役刑の執行手続や罰金の徴収)などの事務
- 事務局部門 檢察庁の事務が円滑に行われるための総務や会計などの事務



Voice

～先輩からのメッセージ～



一般職行政区分 採用

この仕事のやりがいは何ですか？



私は令和2年4月に採用され、現在は立会事務官として、被疑者等の取調べの立会いや事件の処理準備、公判で使用する書類の作成など、検察官の捜査・公判業務を補佐する業務を行っています。

この仕事のやりがいは、社会正義の実現に向け、使命感を持って、刑事手続という非日常的な業務に携われることだと思います。

検察庁では、警察等と連携して、事件を捜査し、証拠を収集します。そして、集めた証拠を精査した上で、犯罪を立証して、事案の真相を解明し、それに見合った適正な刑罰が科されるよう業務に当たっています。検察事務官として、刑事手続の各過程に携わる際、社会正義実現の一端を担っているという使命感とやりがいを感じます。



なぜこの仕事を選んだのですか？

志望した理由は、採用説明会時に「捜査公判や検務といった他の職場では経験できない業務があるよ!」と聞き、学生時代に学んだ法律の知識を社会正義のため生かすことに魅力を感じたからです。

私は採用1年目で、送致された事件の受理・処理等を行う検務部門の事件令状を担当しています。まだまだ未経験の業務や、わからないことが多いですが、優しく丁寧に周りの先輩方が教えてくれるので働きやすい環境だと感じています。

検察庁は堅いイメージを持つことが多いと思いますが、休憩時には笑えるような雑談が飛び交うこともあり、風通しが良い明るい職場です。



一般職行政区分 採用

もっと詳しく知りたい方はこちらへ！



仙台高検HP



仙台地検HP



福島地検HP



山形地検HP



盛岡地検HP



秋田地検HP



青森地検HP